



# 家庭教育学級まとめ・引き継ぎ

## 「幸せと笑顔の家庭教育学級！」

家庭教育学級リーダーの皆さん、子育てについて悩んだり考えたりしている保護者の一人として、家庭教育学級参加者と一緒に「親として成長していく」という願いのもと、様々な工夫や努力をして活動を企画・運営されたことだと思います。今は、達成感や充実感を感じておられるでしょう。

そこで、本年度の通信№.1で示しました「幸せと笑顔の家庭教育学級！」を参考にして振り返ってみませんか。「家庭教育学級の実施状況」と「“話そう！語ろう！わが家の約束”運動の実施状況」の表を用意してみました。まず、今年の活動の「新たな工夫」や「よかったです！」ことを明確にします。それを中心に、新しい方に引き継ぎができるようまとめるのは、いかがでしょうか。

平成29年度家庭教育学級実施状況調査

実施日	学習内容(テーマ)	講座対象	対象者数	参加者数	学習形態						学習内容分類						テーマ分類				開催にあたっての工夫						
					A	B	C	D	E i	E ii	1	2	3	4	5	6	ア	イ	ウ	エ	I	II	III	IV	V	VI	
10/1	目標に向かって生きる	全保護者	450	200	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・形態や内容等の重複回答OKです。  
工夫やよさを見つけてください。
- ・対象者は、保護者の範囲や人数。

## 【学習形態】

- A : 学校行事参加型  
B : 体験活動参加型  
C : 講演型  
D : 子育てサロン型  
E : 在宅取組型 i, ii

## 【学習内容の分類】

- 1 : 家庭教育全般  
2 : 子ども理解  
3 : 子どもの健康  
4 : 子どもの生き方  
5 : 社会問題 6 : その他

## 【テキストの活用・工夫】

- I : 家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」  
II : 家庭教育プログラム「みんなで子育てⅡ（乳幼児期編）」  
III : 家庭教育プログラム「みんなで子育てⅢ（小中学校編）」  
IV : 家庭教育プログラム「みんなで子育てⅣ（次世代編）」  
V : 保護者の参加しやすい開催時の工夫  
VI : 型の組み合わせ（学習形態を組み合わせて実施 A+C+D等）

## (2)「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を実施 E(i)

実施期間	名称	参加者	取組の概要
夏休み	ノーメディアデー	全校児童 保護者	親子で約束を話し合って決め実践。懇談会でも活用。

- ・今年度新たな取組を実施した場合だけでなく、各校で継続されていた取組や市での取組も位置付ける。
- ・定義とあっていれば、E i.

## 【「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の定義】

- ①家族で話し合って「わが家の約束」を決定する
- ②取組を実践カード等（県HP版・自校作成版）に記録する
- ③実践中、実践後、家族で互いの思いを伝え合う

この3段階を経ていく中でコミュニケーションを深める取組

## 【約束運動の実施】

- A : 定義どおりの運動を実施（E i）  
B : 定義と異なるが、類似の活動を実施（E ii）  
C : 実施しなかった

## (3)「類似の運動」を実施 E(ii)

実施期間	名称	参加者	取組の概要
夏休み	あつたかい言葉かけ運動	全校児童 保護者	家庭や地域でのあつたかい言葉の作品募集に参加。

上記の表は、各市町教育委員会から依頼されている「平成29年度家庭教育学級実施調査」項目の多くを活用しています。（昨年とは項目や記入方法が新しくなったもの有り。学校と委員さんでご記入ください。）学級長として、1年間多くの方と汗と知恵を出して実施されたのですから、ぜひ、自校(園)の自慢を見つけてください。それが、新たな伝統や歴史をつくることになり、自校(園)の保護者や子どもたちの幸せと笑顔につながっていくのです。

最後の締め括りも楽しみながら、みんなを笑顔にして終えることができるよう、応援しています。

# 閉講式の「挨拶」が「引き継ぎ」の内容になります！！

これは、以前に紹介されたものです。とても参考になりますので、再度紹介します。(一部改作)  
「閉講式」での委員長さんの「挨拶」です。「引き継ぎ」の資料としても生かせる内容です。  
参考にして、自分の「よかったです！」工夫や努力を組み込みながら、喜びや感謝を伝えませんか。

閉講式にあたり、ごあいさつをさせていただきます。

○○○学校の家庭教育学級では、「共に学び、豊かな心を育てよう」をテーマに、本年度、4回の家庭教育学級を行いました。

**第1回目**は、○○○○先生の講演「今を生き生きと～親子が共に育つには～」をお聞きしました。思っているだけでなく、言葉にして「ありがとう」という感謝の言葉を1日3回使おうという心に響くお話でした。土曜日の家族参観日で、「引き渡し訓練」もあることから、170人という大勢の方に聞いていただくことができました。

**第2回目**は、1年生の保護者の皆さんを対象にして、PTA本部の協力も仰ぎ、給食試食会を開催しました。子ども達の給食の様子を参観するとともに、安心・安全で、バランスのとれたメニューの学校給食のお話を栄養教諭の先生からお聞きしました。この日のメニューは、○○でしたね。試食しながら、小グループでの食育の話も弾み、おいしくいただきました。

**第3回目**は、○○○○先生をお招きし、「思春期を見通した子育て」というテーマでお話を聞きました。1小1中の利点を生かし、小中合同で行った人権学習で、75人の参加を得ることができました。性に関わり、相手を大切にし、自分を大切にし、命の大切さについて学びました。

**第4回目**(本日)は、○○○○先生に美しい姿勢と健康的な歩き方について教えていただきました。左右・前後で体の傾きがあったり、歪んでいたりすることも多く、まっすぐ立つことを意識した「なりきりウォーキング！！」で、すっきりしました。その後、茶菓子を用意し、少人数でのグループで日頃の思いを語り合い、笑顔や笑い声の絶えない楽しい家庭教育学級となりました。

また、11月には、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動として、全保護者・児童による在宅取組を実施しました。ミナモの実践カードを使い「1日1ハグ～ギューッと抱きしめよう～」を初めて行い、大好評でした。親子のハグとコミュニケーションで幸せホルモンが分泌され、愛情と信頼を実感することができ、家族の絆を深めました。

家庭教育学級とは、「学びの場」であり、「子育てについての交流の場」であるわけですが、学級や学年をこえた「出会い」や「つながりの場」でもあったと思います。

私自身、家庭教育学級を運営するにあたり、悩んだり迷ったりしましたが、この活動を通じて得ることができた多くのよき仲間との「出会い」に支えられ、1年間やり切ることができました。交流の幅も広がりました。

PTA役員の皆さんのがんばりと取組をさせていただけたことに、心から感謝しております。これからも家庭教育学級が、皆様のすばらしい学びの場であり、出会いの場であることを願っています。ご支援ご協力、本当にありがとうございました。

- ・年間4回の内容がバランスよく配置され、サロン型をうまく取り入れています。
- ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を効果的な内容で実施しています。
- ・家庭教育学級の役割が明確に述べられています。
- ・役員としての苦労やその中の成長について、素直に語っておられます。
- ・皆さんへの「感謝」を忘れない姿勢に、とても心をうたれます。

- ・土曜日の参観日を活用  
(学校行事参加型)

- ・PTA本部や学校との連携で、内容や日程の工夫

- ・対象者を絞り込んで開催
- ・子どもの食生活についての交流  
(学校行事+講演会+サロン型)

- ・1小1中の利点を生かした中学校との連携
- ・「命」という、今日的教育課題についての「学び」(小中合同講演会型)

- ・「ねらい」を「ふれあい」に焦点化
- ・体験活動と子育てサロン型を組み合わせた  
(体験活動参加型+子育てサロン型)

- ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実施
- ・ハグすることで家族の絆を深めた
- ・県の実践カード活用  
(在宅取組型)

